

(競技種別用)

令和6年度第24回全日本中学生女子ソフトボール大会

京都府予選実施要項

- 主催 京都府ソフトボール協会
- 主管 中学校部門
- 会期 ①ブロック予選（リーグ戦、もしくはトーナメント方式）
令和6年5月18日（土）19日（日）25日（土）26日（日）を基準日とし、各ブロックで相談の上決定
②決勝大会（トーナメント方式）
令和6年6月29日（土）30日（日）予備日7月15日（土）
- 会場 ①ブロック予選
各ブロックで相談し、決定
②決勝大会
未定（勝ち上がったチームで相談し、後H連絡）
予備日：日吉総合運動広場（全京都大会予備日と同日、同会場）
- 参加資格 2024年度（公財）日本ソフトボール協会に加盟登録を完了したチームであり
中学生部門協会登録会、審判講習会（各チーム1名以上）に参加したチームであること。
チームの中に公認コーチ・公認スポーツ指導員の有資格者がいること。
また、大会当日資格等の提出を求められた際、提出できるよう持参すること。
- 参加チーム数 ブロック予選には参加申し込みをしたすべてのチームが参加できる。参加チームを3ブロックに分け、予選の上位2校が決勝大会に参加する。
- チーム構成 ①監督1名・コーチ2名・スコアラー1名・トレーナー（引率責任者）1名・選手25名以内とする。
②スコアラーとしてのベンチ入りは、公式記録員有資格者のみ。
- 試合方法 ①すべての試合において時間制ゲームを採用し、80分を超えて新しいイニングに入らない。3回15点、4回10点、5回以降7点差以上の場合はコールドゲームを採用、時間終了時に同点の場合には、タイブレークを適用。
②第1代表から順に、全日本中学生女子ソフトボール大会の参加資格を与える。
（第1代表が辞退の場合には、代表順位を繰り下げて決定する）
- 審判員・記録員 準決勝、決勝においては京都府ソフトボール協会所属公認審判員が行う
ブロック予選、決勝トーナメントの一部は参加チームで審判の割り当てを行う。
- ルール 2024年（公財）日本ソフトボール協会オフィシャルルールを適用するが、一部特別ルールを設ける。その他、特別の事態については、大会本部が決定する。
- 試合球 （公財）日本ソフトボール協会検定 ゴム製3号球（ナガセケンコー）
※全国大会の使用球は（ナガセケンコー）
- 傷害処置 選手が試合中に傷害を受けた場合、主催者は応急処置のほか、責任は負わない。
（参加者は、全員健康保健証を持参すること）
- 申込み方法 参加確認書は4月12日（金）までにFormsで申し込むこと。その他の資料は、抽選会時に持参すること。
- 参加料 1チーム 3,000円（なお、これとは別で（公財）日本ソフトボール協会登録費用が必要となるため、協会登録会に持参すること）
- 振込先 銀行振り込みでなく、協会登録会に持参すること

組合せ抽選 抽選会は5月6日（金）に京都市立洛南中学校において、主催者、参加チーム立ち合いのもと行う。

問合せ先 中学生部門部長 尾上携帯

中学生部門担当理事 山本携帯 ※携帯番号は別紙申し合わせ事項に記載

決勝大会の雨天試合有無の決定は6時30分に行う

- その他の
- (1) 出場チームは必ず監督（引率責任者がいる場合は引率責任者）によって引率され、監督（引率責任者）は選手のすべての行動に対し責任を負うものとする。
 - (2) 全日本大会で棄権したチームの取扱いについては以下の通りとする。
棄権チームに対する処置：当該年度及び次年度の公式試合の出場停止
※組み合わせ抽選終了後の出場辞退も大会期間中の棄権とみなし、上記と同様の処置とする。
棄権チームに対する処置は日本協会倫理委員会で審査し日本協会理事会で決定する。
 - (3) 大会参加申込書はパソコン等で作成し明確に記入すること。
 - (4) 本大会の特別ルールは、別紙申し合わせ事項で提示する。なお、申し合わせ事項は、前年度末に各チームに配布済みである。また、抽選会の際にも提示する。
 - (5) 抽選会の受付時、また各試合会場で受付時に、指導者資格と身分証明書を提示すること。(有資格者がいない場合、試合参加の可否を部門理事で検討します)

令和6年度 第24回全日本中学生女子ソフトボール大会京都府予選申し合わせ事項

京都府ソフトボール協会

中学校部門部長 尾上 翔太郎

- ・ 試合形式 上位2校の決定は、各ブロックに任せる。(トーナメント・総当たりどちらでも良い) 日程の都合上、一日に3試合行うこともある。なお、今年度は第4代表まで決定する。
- ・ 問い合わせ 大会全般について 中学校部門部長 尾上携帯
中学校部門担当理事 山本携帯 (関係チームには伝達済み)
- ・ 参加料 ・ 京都府予選は各チーム 3,000 円です。本選大会の参加料は 30,000 円です。
- ・ 大会規則 (大会特別ルールや申し合わせ事項について、実施要項に記載以外の内容です)
 - ① ラフプレーや暴言など著しい場合には、退場もしくは没収試合とすることもある。
 - ② ベンチは抽選番号の少ない方を一塁側とする。
 - ③ すべての試合において、選手は統一されたユニフォームであること。ただしユニフォームが間に合わない1年生をベンチに入れる場合は、体操服に背番号・胸番号を付け、大会本部の承認を得ること。予選申込書に記載しベンチインできる選手は、日本ソフトボール協会登録が完了できている選手のみである。
 - ④ すべての試合において、監督は選手と同一のユニフォームで背番号 30 をつけること。コーチは 31、32 をつけること。(監督・コーチはユニフォームを着ていない場合にはベンチインできない) 引率責任者、スコアラーは正装もしくは運動に適した服装を着用すること。
 - ⑤ 昼食などのゴミは各校で持ち帰ること。貴重品の管理を十分に行うこと。(ジュースやお菓子類などは、中学生の大会のため、禁止する)。
 - ⑥ 決勝大会の優勝チームを代表とし、棄権・辞退の場合は 2・3・4 位の順に優先権を与える。
 - ⑦ 中学生におけるソフトボールの普及と多くの中学生に参加機会を設けることを目的としているため、全日本大会と中体連近畿大会の両方の出場はできません。(チーム・個人ともに) そのため、近畿大会出場校は全日本大会参加権を辞退していただきます。本大会の出場チーム数は原則各府県 1 チームです(開催地をのぞく)。
 - ⑧ 優勝チームには優勝旗(持ち回り)を送る。
 - ⑨ 決勝大会は、監督会議を 1 日目、2 日目それぞれの 8 時より大会本部で行います。(ユニフォーム着用のこと)
- ・ 審判 ① 各チームのソフトボールクラブ顧問でお願いします。(準決勝、決勝は審判を派遣依頼します)
 - ② ブロック予選で敗退されても、決勝大会に審判が割り当てられます。ご予定ください。(審判割当は後日決定次第、HPにアップします)

令和6年度 全日本中学生女子ソフトボール大会京都府予選

Aブロック	Bブロック	Cブロック					
1 木津	2 勝山	3 木幡					
4 南ジュニア	5 東城陽	6 南城陽					
7 久御山	8 木津南						

※ゴシック太字、斜体がブロック責任者です。

結果 (Aブロック)	1位	2位	3位
結果 (Bブロック)	1位	2位	3位
結果 (Cブロック)	1位	2位	3位

・試合結果を尾上（中学校部門部長）までお伝えください。

	Aブロック	Bブロック	Cブロック				
5月25日（土）	○（PM久御山）		○（PM久御山）				
5月26日（日）	予①（AM久御山）		予①（AM久御山）				
6月1日（土）		○（AM東城陽）	予②（AM東城陽）				
6月9日（日）		予①（AM東城陽）					
6月22日（土）		予②（PM東城陽）					
6月23日（日）	予②（AM東城陽）						
6月29日（土）	トーナメント1日目（洛南）中学校						
6月30日（日）	トーナメント2日目（久御山）中学校						
7月15日（月）	トーナメント予備日 日吉総合運動広場						

令和6年度全日本中学生女子ソフトボール大会京都府決勝

～組合せ・審判割り当て～（6チームトーナメント）

第1日目 6月29日（土）
 第2日目 6月30日（日）
 予備日 7月15日（月）

会場 洛南 中学校
 会場 久御山 中学校
 会場 日吉総合運動広場

6月29日（土） 試合時間

1 9:00～
 2 10:40～
 3 13:00～

6月30日（日） 試合時間

1 9:00～
 2 10:40～

第3代表決定戦

A2
 協会 協会

